



<表紙について>

当社は、「くらしに、良いものを。」をコンセプトに「健康と環境」に関わるブランド展開を行っております。

自社ブランドとして立ち上げた、おもちゃから生まれた腕時計「YOT WATCH」。使われなくなったおもちゃを回収して、それを原料に時計が作られています。地球環境への負荷を最小限にするために、本来廃棄されるプラスチックを再利用し、新たな価値を作ります。子どもが使い終えたものを、子どもや家族が使う新たなものへ生まれ変わらせたいという想いから、地球環境に配慮したサステナブルな商品開発へ。三栄の地球の未来へ発信し続けるやさしい想いを、ご紹介いたします。

2024.6



Business Report 2024

くらしに、良いものを。



- Japanese -



SANYEI CORPORATION



当社グループは、当社創業時からの経営思想である『随縁の思想』という企業理念の下、「くらしに、良いものを。」を会社の志として一人ひとりの想像力と創造力、ふたつの「そうぞう力」と実行力を高め、実績をしっかりと積み上げてまいります。

株式会社 三栄コーポレーション
代表取締役社長 水越雅己

経営ビジョン

三栄コーポレーションは
真に優れた生活用品を提供します。
「健康と環境」をテーマに、健やかで潤いのあるくらしを創造します。

ほんとうに良いものは、
ひとに小さな幸せをくれる。
私たちは、良いものをつくる。
良いものをえらぶ。

なぜなら、小さな幸せが積み重なる生活が、いい人生だと信じるから。

くらしに、良いものを。

ステークホルダーの皆さまにおかれましては、日頃より当社グループへの格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループは、現在、2023 年度を起点とした三か年の中期経営戦略「SANYEI 2025」を遂行中です。「グループ事業構造、事業ポートフォリオの見直し」「スピード感のある新規取組の推進」「ワークライフバランス」「ガバナンスの強化」を重点施策として掲げ、具体的な成長戦略の柱として、①海外取引の拡大、②EC事業の強化、③「健康と環境」に則ったサステナブルビジネスの追求、という三つの成長ドライバーを注力分野としています。

「SANYEI 2025」初年度の 2024 年 3 月期の業績は、売上高 366.8 億円（前期比▲19.7 億円）、経常利益 12.4 億円（前期比 +9.9 億円）、親会社株主に帰属する当期純利益 5.3 億円（前期比 +6.9 億円）との結果となりました。

重点施策に掲げる低採算事業の整理促進の進展等もあり、売上総利益率の改善、販売管理費の削減により、当期純利益ベースでは 4 期ぶりの黒字回復となっています。

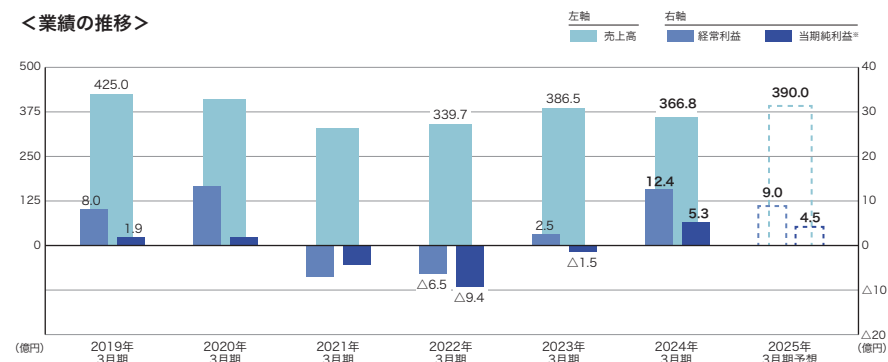
一方で、景気回復に伴う個人消費の回復やインバウンド需要の増加、或いは、新規商品・サービス、新規ビジネスの開拓による売上増加はあったものの、成長ドライバーの一つに掲げている海外取引について、欧州、中国の景気低迷による減少や、一部の事業構造改革、事業ポートフォリオの見直しが続く課題となっている等、今後の課題も鮮明になってきています。

2024 年度についても、これら課題の解決を中心に、「SANYEI 2025」達成に向けて、注力して参ります。成長ドライバーとして掲げている EC 事業については、売上の拡大が期待できること、加えて今まで、種蒔きを続けてきたサステナブルビジネスの領域でも、取組みの中で収益化に至る取組みがでてきていること等より、現時点での 2024 年度の通期予想としては、売上高 390 億円、経常利益 9 億円、親会社株主に帰属する当期純利益 4.5 億円を見込んでおります。

「SANYEI 2025」最終年度となる 2025 年度に向けて、海外を含めた売上面の更なる施策の強化、或いは、事業ポートフォリオの見直しによる収益面の引き続きの強化が課題となってきますが、当社グループ内の連携を高め、M&A 等の検討も含めて様々なチャレンジを全事業セグメントで進め、2025 年度の定量目標である売上高 500 億円、経常利益 20 億円の達成に向けて邁進してまいります。

当社グループを取り巻く全てのステークホルダーの皆さまからの一層のご支援を賜れますよう、心よりお願い申し上げます。

<業績の推移>



※当期純利益は「親会社株主に帰属する当期純利益」を表しています。

TOPICS 1

“Our EARTH Project”（アワーアースプロジェクト）が、ソーシャルプロダクツ・アワード 2024 にて「ソーシャルプロダクツ賞」を受賞！

Our EARTH Project の
詳細はこちらから



同賞受賞は、一般社団法人ソーシャルプロダクツ普及推進協会が主催する「第 12 回ソーシャルプロダクツ・アワード 2024」において、『生活者が「持続可能な社会」づくりに参加できるソーシャルプロダクツ』として認められたものです。廃材から生まれたバッグ（AIRPAQ）やプラスチックのおもちゃから生まれた腕時計（YOT WATCH）等、環境とデザインに配慮した製品や水を使わない染色技術で作られた生地（e.dye）の取扱いなど、BtoB から BtoC への幅広い取組みが評価ポイントとなりました。



TOPICS 2

アメリカ発、日本初上陸の“Orthofeet”（オーソフィート）。ブランドアンバサダーに国山ハセンさんを迎え、2024 年 3 月より本格展開！

Orthofeet の
詳細はこちらから



アメリカ発「Orthofeet（オーソフィート）」は、最先端の技術と解剖学的インソールを採用したスニーカーを提案する、日本初上陸のフットウェアブランド。この度、(株) ベネクシーは「Orthofeet（オーソフィート）」社と日本国内独占輸入販売契約を締結いたしました。ブランドアンバサダーには国山ハセンさんが就任。「先進のバイオメカニクスで快適に歩こう。」をテーマに、全国で店頭・デジタル各種キャンペーンを、順次展開します。



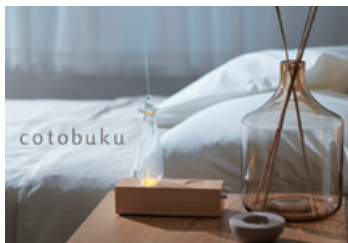
TOPICS 3

「美しいはここちよい。」をコンセプトとした新ブランド“cotobuku”（コトブク）が本格始動。公式オンラインストアがオープン！

cotobuku の
詳細はこちらから



「美しいはここちよい。」をコンセプトとした商品ブランド“cotobuku”（コトブク）は、公式オンラインストアを公開し、本格販売を開始いたしました。「cotobuku=寿く」ー当社のある浅草・寿にて誕生したブランド“cotobuku”には、「寿く=永く生きる、暮らしに幸福をもたらす」という意味から、永く愛され、日々の暮らしに幸福をもたらす生活の道具を提供していきたい、という想いが込められています。



TOPICS 4

筑波大学発ベンチャー（株）生命科学研究所監修。光触媒による抗菌・抗ウイルス機能加工技術「Vi-Light™」（ヴィーライト）の取り扱いを開始。

Vi-Light™ のリリースは
こちらから



筑波大学発ベンチャー（株）生命科学研究所との取組みにより、光触媒による抗菌・抗ウイルス機能加工技術「Vi-Light™」（ヴィーライト）の取扱いを開始。「Vi-Light™」とは、可視光反応系光触媒および加工技術を監修した技術ブランド。今後、各方面の素材メーカー様に「Vi-Light™」を技術提供し、当技術を活用した素材や製品の拡充を図り、安心、安全、清潔な生活の実現に貢献できるような営業活動を行ってまいります。

**Vi-
Light**

筑波大学ベンチャー
（株）生命科学研究所 監修（商標出願中）

TOPICS 5

新ライフスタイルブランド“uF”（ユーエフ）。デザイン性が高く機能的で、地球にやさしいアイテムを提案。鳥屋書店での限定先行販売を皮切りに本格スタート！

uF の詳細はこちらから



On, Off の境界がボーダレスになってきている現代を生きるビジネスパーソンをターゲットに、使う人のライフスタイルから必要とするデザインと機能とは何かを追求することから始めました。「Freedom= 自由」「Function= 機能的」「Future= 未来」の 3 つの「F」をコンセプトに生まれたライフスタイルブランドです。デザイン性が高く機能的で、地球にやさしく、さまざまなライフスタイルにフィットするアイテムを提案いたします。



TOPICS 6

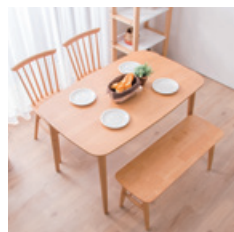
東京都の「TOKYO エシカルアクションプロジェクト」にて、エシカル消費の実践について考える「エシカル体験ツアー」を三栄本社ビルにて開催。

「TOKYO エシカル」との協働イベント
開催詳細はこちらから



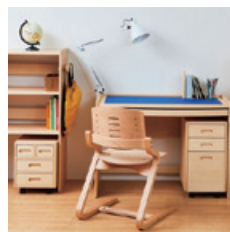
エシカル消費をより多くの都民に広めるため、東京都が 2022 年よりスタートした「TOKYO エシカル」に参画しており、小学生とその保護者を対象に、エシカル消費について学び、考えるイベントを三栄本社で開催しました。東京都との共催イベントは当社初の試みであり、貴重な機会でした。今後も、将来のお客様であるお子様たちとのコミュニケーションをできる限り持ち、「健康と環境」という当社の経営テーマを少しでも多くの方に伝えられるような活動を行ってまいります。





Furniture-Interior MINT

ミントは、2014年より消費者の皆さまに直接、家具・インテリア製品をお届けするインターネット通販ショップを運営しています。



Formio®

フォルミオは、1997年にデンマークで製造開始、2021年からのづくりにこだわり日本で生産している自社ブランド。『ずっと使える、本物。』の家具をお届けします。



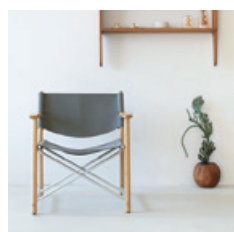
BENEXY

「BENEXY (ベネクシー)」は、株式会社ベネクシーが、その経験・技術の集大成として立ち上げた、新規オリジナルフットウェアブランド。「BASIC」「BORN FREE」「BELIEF」の3つの「B」を柱にした「オンリーワンフットウェア」を提案します。



Our EARTH Project

「より地球にやさしい」をコンセプトに私たちの地球・未来の世代に向けたアウェアスプロジェクト。サステナブルなブランドや商品、材料、そしてサービスの提供を推進していきます。

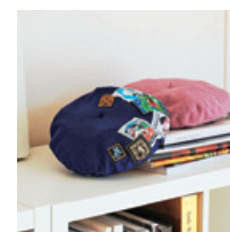


foxx chair.

フォックスチェアは、「くつろぎに新たな価値観を」をコンセプトに誕生した自社ブランド。新たなライフスタイルを提案します。



つくりは、「自分だけの庭」をつくるお手伝いをしたい、という想いから誕生したガーデンエクステリア専門のインターネット通販ショップです。



LAULHÈRE

ロレールは、1840年創業、フランス・バス地方で唯一現存する老舗レアーブランド。今なお8割の工程が、職人による手仕事です。

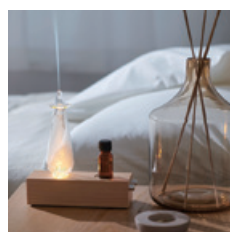


アウェアスプロジェクトから誕生した自社企画ブランド。使われなくなったおもちゃを回収して、それを原料につくられた時計たち。おもちゃから生まれた腕時計、「YOT WATCH」(ヨットウォッチ)。



CHASSEUR

シャスールは、1924年にフランス・シャンパーニュ地方で創業した高級鋳物ホーローブランドです。



cotobuku

「美しいはここちよい。」をコンセプトに、快適で幸せを感じるライフスタイルと、心も整う美しい居住空間をかなえる「暮らしの道具」をお届けする商品ブランドです。



OrthoFeet®

アメリカ発「Orthofeet (オーソフィート)」は、最先端の技術と解剖学的インソールを採用したスニーカーを提案する、日本初上陸のフットウェアブランドです。



kipling

キプリングは、世界80ヶ国以上で展開するベルギー発のカジュアルバッグブランド。軽量かつ機能的でありながらスタイリッシュなデザインが魅力です。



mod's hair

モッズ・ヘアは、常にファッションからインスパイアを受け、新しいスタイルを提案し続けます。サロンクオリティのスタイリングツールをお届けしています。

※mod's hair/モッズ・ヘアは、株式会社三栄コーポレーションがFGAL BEAUTÉ S.A.から使用許諾を受けた商標です。



Vitantonio®

ビタントニオは、「おいしい時間をつくる。」をコンセプトに、シンプルなデザインと使いやすさ、そこに仕様や嗜好といった暮らしのこだわりを掛け合わせた、家電ブランドです。



BOHONOMAD®

ボホノマドは、トルコ発、リサイクル可能なポリプロピレン素材を採用した、環境にやさしいビーガンローブサンダルです。



Pepica

Pets Pinnacle Care

ペピカは、ペット専門商品の販売とペットサロン・ホテル、動物病院を運営するペットライフサポートショップです。厳選した専門店商材を揃え、クオリティの高いサービスをご提供しています。



MULTI CHEF

マルチシェフは、特許技術である「マグネット・ギヤ」を搭載したトップシェフのこだわりにも応える業務用調理機器ブランドです。



ION-Sei

健康やかでより良い暮らしをお届けしたいという想いから、「ION」= 電子で磨く「Sei」= 清潔や静穏、生命などの音のイメージを込めて誕生したオーラルケアブランドです。



O MY BAG

オーマイバッグは、エコロジカルかつエシカルな、オランダ・アムステルダム発のバッグ・革製品のブランドです。



uF

現代を生きるビジネスパーソンをターゲットとしたオリジナルライフスタイルブランド。「Freedom」「Function」「Future」をキーワードに、デザイン性と機能性が高く、地球にやさしいライフスタイルグッズを提案します。

認定 NPO 法人日本多発性硬化症協会（日本 MS 協会）のご案内

当社は、47 年にわたり
認定 NPO 法人日本多発性硬化症協会（日本 MS 協会）を支援しています。

多発性硬化症（MS=Multiple Sclerosis）とは、中枢神経系の脱髄疾患の 1 つで、脊髄等の障害により手足のしびれや運動麻痺などが起こる病気です。
日本 MS 協会は 1977 年から、ロンドンが本部の「多発性硬化症世界連合」のメンバーとして、病気に関する調査研究費の助成、国際シンポジウム、市民公開講演会の開催、ニュースレター発刊、メディアへの PR 等の活動を行っています。
2024 年 3 月にはオンラインと会場のハイブリッドで「第 13 回市民公開講演会」を開催いたしました。当日の様子は当協会のホームページ (YouTube) に掲載しておりますので、是非ご覧ください。

日本多発性硬化症協会へご賛同いただける方のご支援をお待ちしています。

認定 NPO 法人 日本多発性硬化症協会
事務局 中島 莊次

住所 〒111-0042
東京都台東区寿四丁目 1 番 2 号
TEL 03-3847-3561
E-mail jmssofc@gmail.com
HP <http://www.jmss-s.jp>



株主優待寄付総額のご報告

2023 年 3 月期の株主優待において、多くの株主様から「日本多発性硬化症協会への寄付」にご賛同いただきました。ご協力のほど誠にありがとうございました。

株主優待によるご寄付の総額：約 40 万円

当社の株主様になっていただくと ～株主優待のご紹介～

株主優待 基準日：3 月末

株主の皆さまの日頃のご支援・ご愛顧に感謝するとともに、三栄グループが取扱うブランドにより親しんでいただくことを目的として、当社では所有株式数と保有年数に応じて取扱ブランドから厳選した商品をお選びいただける株主優待制度を実施しております。
(3 年以上、6 年以上の長期保有をいただいた株主様には、同じ所有株式数でも高額商品をお選びいただける特典があります)

2024 年 3 月期の株主優待商品例

3,000
ポイント

モッズ・ヘア

スタイリッシュマイナスイオン
ヘアードライヤー

mod's hair



※2 色 (ホワイト・ブラック) から選択

4,500
ポイント

ビタントニオ

コーヒープレスボトル
"コトル"

Vitantonio.



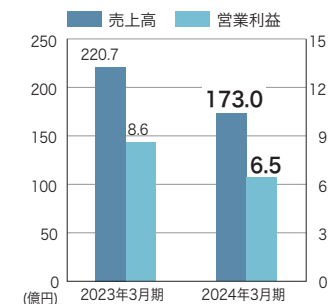
※3 色 (ナイト・フォレスト・クラウド) から選択

セグメント別事業概要

家具家庭用品事業セグメント

2024 年 3 月期	売上高	173.0 億円 (前期比△47.7 億円)
	営業利益	6.5 億円 (前期比△2.1 億円)

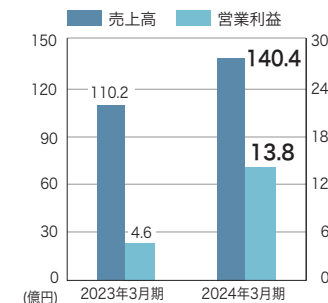
巣籠もり需要の大幅な縮小や欧州景気低迷の影響を受けたことから国内外で売上が大きく減少。
売上総利益率の改善や販管費は減少したものの、減収を主因として減益。



服飾雑貨事業セグメント

2024 年 3 月期	売上高	140.4 億円 (前期比+30.2 億円)
	営業利益	13.8 億円 (前期比+9.2 億円)

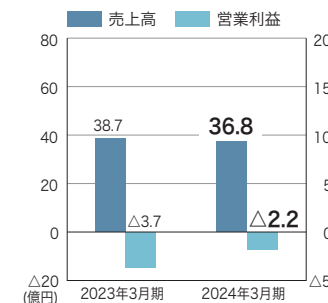
右肩上がりのインバウンド需要を背景に外出・トラベル関連商材が伸長、サステナ等で新規取組みも寄与し、増収に。
売上増加に加え、(株) L&S コーポレーションでの採算性向上も貢献し、増益。



家電事業セグメント

2024 年 3 月期	売上高	36.8 億円 (前期比△1.9 億円)
	営業利益	△2.2 億円 (前期比+1.5 億円)

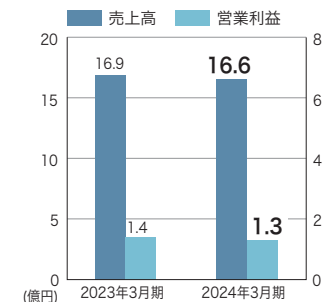
理美容家電の販売は好調だったものの、巣籠もり需要の縮小や海外販売の伸び悩みで調理家電の売上が苦戦。
しかしながら、売上総利益率の良化や販管費の削減が奏功し、利益性が改善。



その他

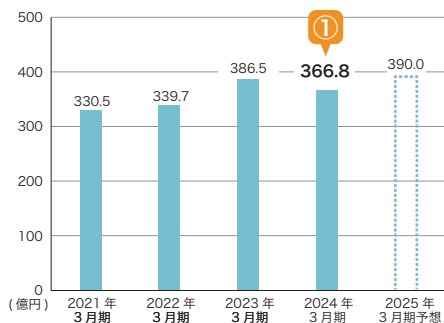
2024 年 3 月期	売上高	16.6 億円 (前期比△0.3 億円)
	営業利益	1.3 億円 (前期比△0.1 億円)

ペットショップを運営する(株)ベピカが順調だが、海外事業において減収。

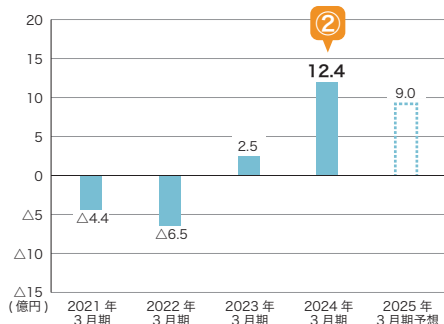


財務ハイライト(連結)

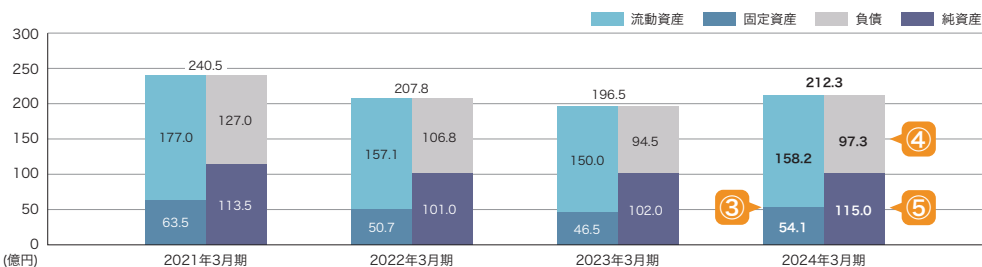
売上高



経常利益



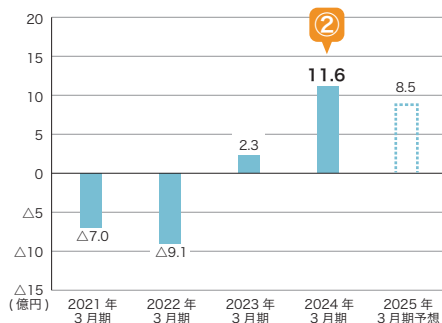
資産 / 純資産 / 負債の推移



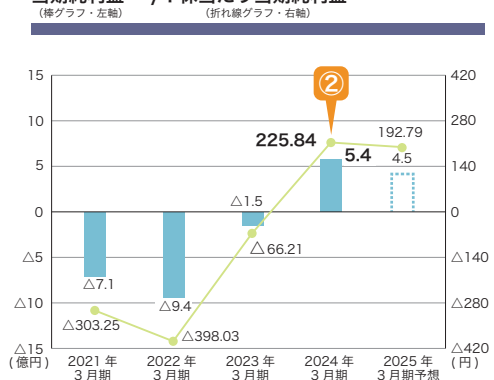
ポイント

- 売上高は個人消費の回復や右肩上がりのインバウンド需要を背景に、外出・トラベル関連商材を中心とした服飾雑貨事業セグメントの売上が伸長したものの、巣籠もり需要の大幅な減少や、欧州景気低迷を主因とした海外拠点での減収を背景に減収。
- 売上高は減少となったものの、収益力の改善に注力した結果、売上総利益率が改善、また店舗経費やグループ基幹システムに係る減価償却費など販管費が減少したことで増益、4期ぶりの最終黒字に。
- 「商品及び製品」が減少。一方で、評価替えによる「投資有価証券」、ならびに期末が休日であった関係で「売掛金」が増加。
- 「短期借入金」が減少。
- 「その他有価証券評価差額金」「利益剰余金」が増加。

営業利益

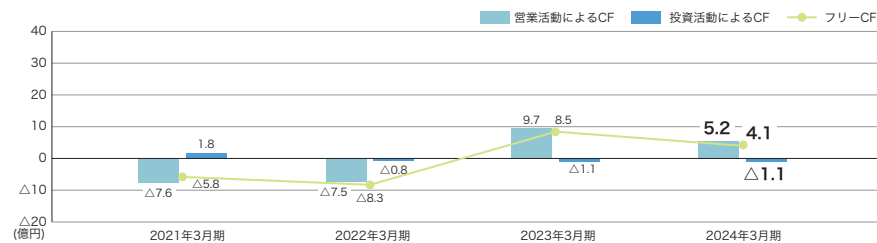


当期純利益※ / 1株当たり当期純利益

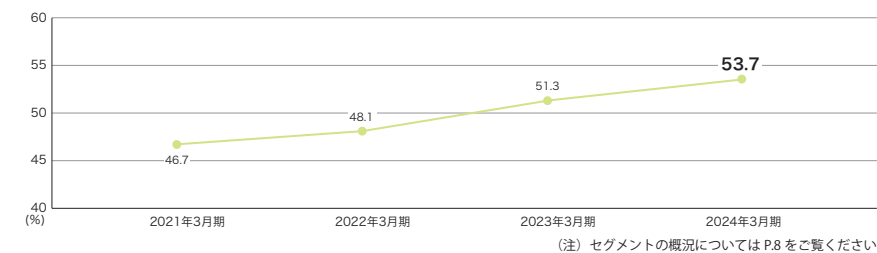


※当期純利益は「親会社株主に帰属する当期純利益」を表しています。

キャッシュ・フロー



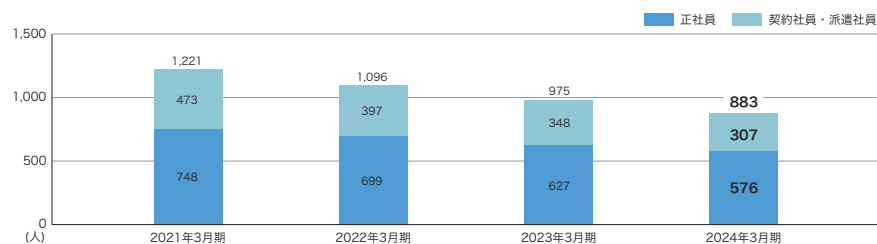
自己資本比率の推移



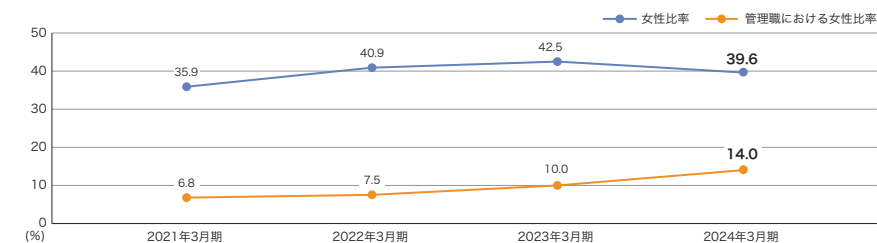
(注) セグメントの概況についてはP.8をご覧ください

非財務ハイライト

従業員数 (連結)



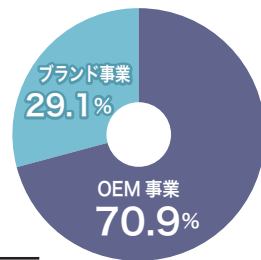
従業員における女性比率・管理職における女性比率 (単体)



三栄コーポレーションのビジネスモデル

- ポイント① 「健康と環境」をテーマとした「生活用品」の専門商社
- ポイント② 創業75年超の老舗『随縁の思想』
- ポイント③ 海外にも積極的に展開

当社は、OEM事業とブランド事業
2つのビジネスを展開しております。



売上高
TOTAL **366.8**億円

OEM事業

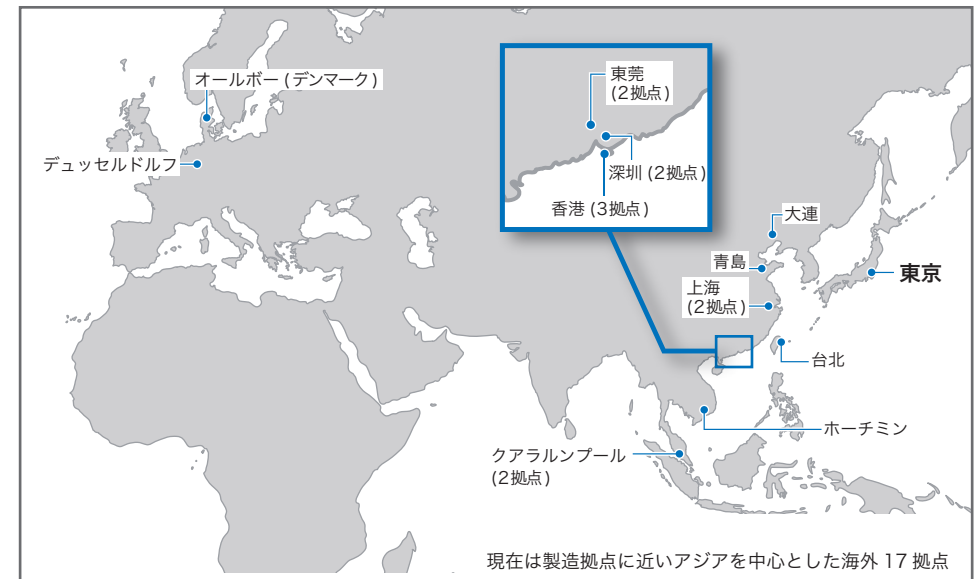
一般的にOEM事業とは、相手先ブランド製品の製造・供給を指します。
当社のOEM事業では、生産地に配置している海外拠点網を活用し、製造、在庫管理に至るまでのサプライチェーンマネジメントを実施。
製品に合わせた製造工場の選定から、海外メーカーとの交渉、原材料の調達、生産管理・検査、輸入に至るまで、お客様のご要望をカスタマイズ。
近年ご要望の聲が高まっている環境配慮素材の取扱いも行っています。

ブランド事業

<本質にこだわった秀逸な商品>

世界からセレクトした秀逸な海外ブランド商品と、OEM事業のノウハウを集約して作り上げた自社ブランドを卸売、小売、EC事業展開。
また、日本のみならず海外の販売まで、それぞれのブランドの性格に応じて展開しています。

国内・海外拠点



沿革



1946年 創業

1950年代

1980年代

1990年代

2000年代

2010年代

NOW

雑貨の輸出商社としてスタート

大阪、名古屋、東京それぞれの地域に根付いた商品を扱っていた3社が合併

海外に次々と拠点ネットワークを構築

次々に海外進出
日系の生活用品社としてはいち早くアジアに進出し、アジアの拠点網の拡大を図るとともに、自らメーカーへも進出し「モノづくり」に強い商社の基盤を構築

輸入ビジネスの開始 「ブランド事業の開始」

1979年：東京店頭市場に株式を公開
輸出から輸入に転換
1985年のプラザ合意による急激な円高によりビジネスモデルを転換

中国拠点の整備・補強

中国市場の重要性を鑑み、中国内の拠点網構築に注力

ブランド充実による国内ビジネスの拡大

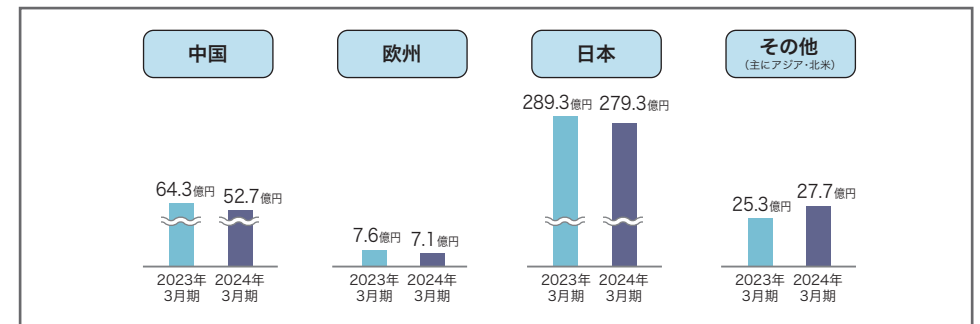
対日輸入ビジネス拡大のため、海外ブランドの取扱いや自社ブランドの創出を図る（取扱いブランドについてはP.5-6をご覧ください）

2018年 マレーシアに家具インテリア工場を設立
2019年 ベトナムに現地法人を設立
2021年 台湾に現地法人を設立
2023年 家電事業セグメントの再編強化策として、株式会社三栄コーポレーションが株式会社リックコーポレーションを吸収合併

2022年4月4日より、東証市場再編に伴いJASDAQ市場からスタンダード市場に移行

今年で78周年を迎え、より一層事業基盤の強化を図ってまいります。

地域別売上高



会社概要

社名

株式会社三栄コーポレーション

創業年月

1946（昭和21）年10月

設立年月

1950（昭和25）年2月20日

資本金

10億91万4,500円

従業員数

連結883名

（2024年3月末、契約社員含む）

本社

〒111-8682
東京都台東区寿四丁目1番2号
電話 03-3847-3500（代表）

事業所

福岡（福岡県福岡市）

上場証券

東京証券取引所

取引所

スタンダード市場
（証券コード：8119）

公式ホームページ

<https://www.sanyecorp.com/>

ホームページはこちら

主要な関係会社・海外関係会社

TRIACE LIMITED	（香港他4拠点）
三發電器製造廠有限公司	（香港）
三發電器製品（東莞）有限公司	（東莞）
三栄貿易（深圳）有限公司	（深圳、東莞）
三暉国際貿易（上海）有限公司	（上海）
台湾三栄貿易股份有限公司	（台北）
SANYEI CORPORATION (MALAYSIA) SDN.BHD.	（クアラルンプール）
TRIACE VIETNAM COMPANY LIMITED	（ホーチミン）
SANYEI (DEUTSCHLAND) G.m.b.H	（デュッセルドルフ）

国内関係会社

株式会社ベネクシー
株式会社L&Sコーポレーション
株式会社ペピカ
株式会社リリーベツト
株式会社サムコ
三栄興産株式会社

取締役一覧（2024年6月27日現在）



代表取締役社長
水越 雅己



取締役
高橋 哲也
総務・人事本部長、管理本部長



取締役
上瀧 準也
営業本部長



取締役
新井 三郎
監査等委員



社外取締役
杉田 雪絵
監査等委員



社外取締役
山崎 雄一郎
監査等委員



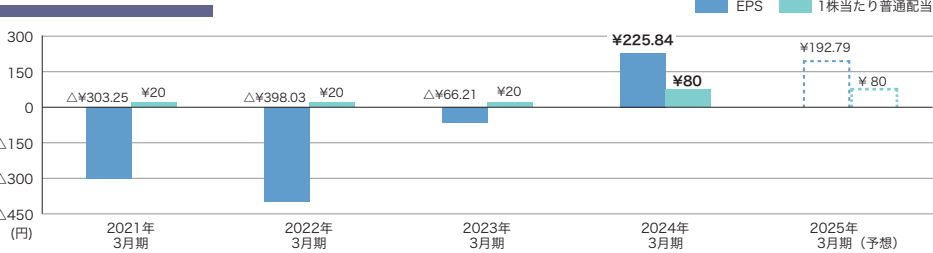
2024年度 取扱い商品の一例

NEW 剰余金の配当等の決定に関する方針を改定いたしました

この度、配当等の決定に関する方針を改定いたしました。利益配分では、企業理念である『随縁の思想』の下、当社グループの財政状態、今後の業績動向や資金需要などを総合的に判断し決定します。また、配当決定では、年2回の配当を基本とし、配当性向30%～50%を目途に実施します。

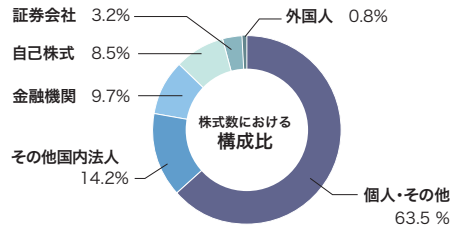


EPS・配当金の推移



株式のご案内

株式の状況（2024年3月末現在）		
発行可能株式総数	普通株式	8,800,000株
発行済株式の総数	普通株式	2,552,946株
	（自己株式218,859株を含む）	
単元株式数	100株	
株主数	2,927名	



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	定時株主総会 3月31日 中間配当金 9月30日 期末配当金 3月31日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行(株)

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行(株) 証券代行部
電話 0120-782-031（フリーダイヤル）
取次事務は三井住友信託銀行(株)の本店および全国支店で行っております。

大株主

株主名	持株数	持株比率
三栄コーポレーション取引先持株会	151千株	6.50%
株式会社三菱UFJ銀行	114	4.89
東銀リース株式会社	111	4.78
SMBC日興証券株式会社	75	3.22
株式会社三井住友銀行	63	2.70
三栄グループ従業員持株会	59	2.55
水谷 裕之	55	2.39
秋元 利規	55	2.36
綜通株式会社	49	2.13
村瀬 司	42	1.84

（注）1. 持株数は表示単位未満を切り捨て、持株比率は小数第3位を四捨五入しております。
2. 持株比率は自己株式を除いて算出しております。
3. 当社では自己株式を218,859株保有しております。

公告の方法 電子公告の方法により行います。
公告掲載 URL <https://www.sanyecorp.com/>
ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。